

西暦 2022 年 3 月 29 日

山形大学医学部附属病院にて診療を受けている、受けたことのある方、ご家族の方、ご親戚等の方へ（研究に関する情報）

当院では、下記の研究を実施しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した研究で得られた試料や情報（以下、「臨床情報」という。）を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、臨床情報の使用を許可しない旨の、ご連絡がない場合においては、研究へのご理解をいただいたものとして実施します。

なお、個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、研究の実施により、あなた、またはあなたのご家族・ご親族等の個人情報が流出することはないと考えております。

また、研究の成果を公表するときにおいても個人情報を提示することはありません。

皆様方におかれましては、研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、問い合わせ先まで、ご連絡ください。

①研究課題名	入院患者の身体的苦痛と精神的苦痛に与える諸症状の影響
②倫理審査委員会承認番号	承認後に記入 2022-3/
③研究期間	研究実施許可日から西暦 2023 年 3 月 31 日まで
④研究の目的	<p>わが国のがん診療連携拠点病院において、緩和ケア介入に関する患者さんの希望を聴取することが 2015 年から要件化されております。希望を聴取する際に、当院で使用している「生活のしやすさに関する質問票」は、簡便な患者用苦痛評価ツールで、わが国でもっとも広く使用されている調査票です。</p> <p>多くの患者さんが疾患の経過において様々な身体的、心理社会的苦痛を経験しており、それらは患者の生活に大きく影響します。そのような苦痛は適切な介入を提供することで軽減することができますが、医療者が患者さんの症状の過小評価などが原因となり、多くの患者さんが適切なサポートを受けていないことが報告されています。</p> <p>そこで、本研究では患者が感じている苦痛にはどのような症状が関連しており、さらに、その症状がどのような発現パタ</p>

	<p>ーんなのかを調査することで、医療者の適切なサポートの一助となることが期待されます。</p>
⑤この研究の対象となる方	<p>2021年4月から2021年10月までの7ヶ月間に「生活のしやすさに関する調査票」に回答した入院の患者さん</p>
⑥研究の方法	<p>入院の患者さんに調査している「生活のしやすさに関する質問表」の回答を集計します。</p> <p>調査票で、身体的苦痛が2以上、精神的苦痛が6以上の患者について、自覚している詳細な症状について、それぞれの苦痛に、どのような症状が関与しているのかを統計解析を実施します。</p> <p>患者さんが感じている最もつらい症状について、どのような発現パターンが関連しているのかを集計します。</p>
⑥利用する情報	<p>「生活のしやすさに関する質問表」の回答</p>
⑦他機関への臨床情報の提供	<p>本研究の実施にあたり、他の研究機関に臨床情報が送付されることはありません。</p>
⑧臨床情報の管理責任者	<p>管理責任者氏名：志田敏宏</p>
⑨臨床情報を利用する者	<p>研究責任者氏名：山口浩明 主任研究者氏名：志田敏宏 分担研究者氏名：白田智七美、豊田 優、小倉次郎、鹿野たかね、鈴木尚樹</p>
⑩臨床情報の利用停止について	<p>いつでも、この研究にあなた自身の臨床情報を使用しないよう求めることができます。臨床情報の使用を認めなかったとしても、あなたに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。</p> <p>ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に臨床情報の使用を停止できないことがあります。</p>
⑪問い合わせ先	<p>山形大学医学部附属病院 薬剤部 〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2 TEL：023-628-5830 Fax：023-628-5829 E-mail：tshida@med.id.yamagata-u.ac.jp 担当者氏名：志田 敏宏</p>

以上